

製造工程の混入異物分析

品質管理技術の向上

支援の背景

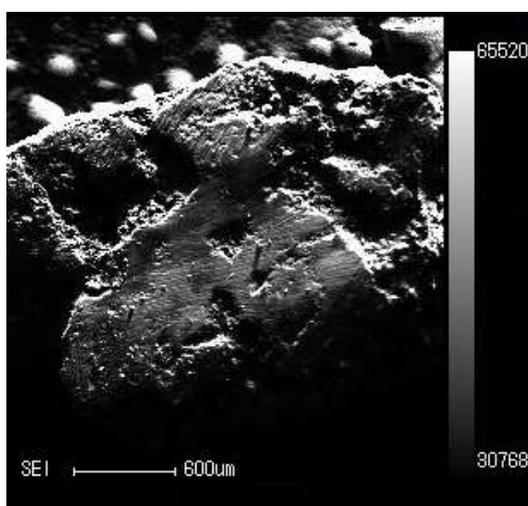
食品加工を行っているA社は、商品から金属片の混入があったとのクレームを受け、どの工程で混入したかを内部調査し、原因を絞り込みました。しかし最終的に特定には至らず、当センターへ相談がありました。

支援内容

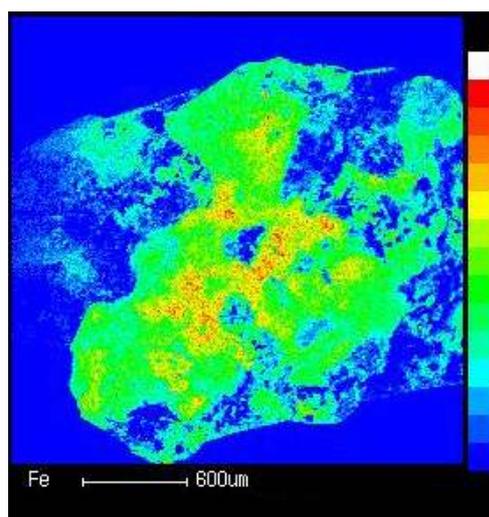
異物および製造工程において混入の可能性があるサンプル提供を受け、以下の比較試験を行いました

- ①デジタルマイクروسコープによる形状観察
- ②EPMAによる成分分析(非破壊)

成分分析の結果、異物とサンプルの一つが一致！



異物のSEM像



成分分析(マッピング)

支援の成果

異物が混入した工程を特定でき、適切な改善を行ったことで、より良い製品作りの一助となりました。